

議会制度調査特別委員会会議録（平成21年10月26日）

1 開催日時

平成21年10月26日（月）13時00分～13時45分

2 開催場所

役場 4階 中会議室

3 出席者

委員長：川原 清 副委員長：山谷 仁

委員：相原孝彦、桜井博義、佐藤澄子、日向清一、斉藤健二、武田猛見、遠藤秀鬼、
佐藤美喜子、高橋盛佳、柳村 一、熊谷初男、高橋 寿、佐々木 剛、鎌田 忍、
武田俊和、西村 繁、黒沢明夫、山本 博、長内信平

欠席委員：なし

事務局：太田局長、岡田主任主査

4 議 事

◎開 会

○議会事務局長（太田晴輝君） ただいまから議会制度調査特別委員会を開催いたします。

（午後 1時00分）

◎あいさつ

○議会事務局長（太田晴輝君） 委員長よりあいさつを申し上げます。委員長、よろしくお願
いいたします。

○委員長（川原 清君） 月末でお忙しいところ、また常任委員会では、あしたからの事務調
査、視察が入っているようではありますが、こういう忙しいところ議会制度調査特別委員会を招
集しましたところ、集まっていただきましてありがとうございます。実質本日2回目の委員
会になるわけではありますが、前回も申し上げましたように、我々の身分にかかわる問題が大き
な議論の比重を占めております。もちろん報酬とか、政務調査費のほうの議論もしなければな
りませんが、いずれ身分にかかわる問題が大きな比重を占めていると。しかもといいま
すか、加えて議会制度という問題も中身に入るといいますか、常任委員会構成とかいろんな問
題等もかかわってまいりますので、それこそかんかんがくがくの議論をしてもらって、そして
よりよい方向を見出していきたいというふうに考えております。

きょうは午前中に議運もありましたし、また終わってから各会派へのいろんな説明会等も当然あるようではありますが、いずれ中身の濃い議論をしていただければ幸いです。よろしくご協力をお願い申し上げたいと思います。

それでは、出席確認でございます。21名中20名ですが、桜井委員が10分程度おくれるという連絡が入っておるようでありますので、現在の定数で成立をいたしております。

◎調査事項

(1) 閉会中継続調査事項について

議会制度に関する議員定数、議員報酬、政務調査費の調査について

- ① 追加資料について
- ② 議会制度に関する意向調査について
- ③ 今後のスケジュールについて
- ④ 滝沢村議会に関する住民アンケート調査について
- ⑤ その他

○委員長（川原 清君） それでは、3番の中身、調査事項に入っていきたいと思います。①の前回10月2日の委員会の際に、2点の資料請求が出されております。ここにページ数1、2とありますが、武田委員から出されました市町村議員定数、政務調査費等々の人口比でしたか、有権者比率の資料が2ページに提示をされておりますので、よろしく熟読をお願いしたいと思います。高橋寿委員から出されました議員の定数の法的根拠と申しますか、それが1ページのほうに出されております。これもあわせてごらんいただきたいと思います。資料についてよろしゅうございますか。

〔「はい」と言う人あり〕

○委員長（川原 清君） 次に、②に入ります。前回の特別委員会で議員の意向調査をすることが確認されております。これに入りたいと思いますが、いかがですか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○委員長（川原 清君） それでは、休憩をとって記入をして、集計まで行いたいと思います。大体この時計の目安で20分まで休憩をして提出してもらって、集計をしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

休憩（午後 1時04分）

再開（午後 1時30分）

○委員長（川原 清君） 再開いたします。

集計結果についてはもうちょっとお待ちください。

それでは、配付、調査前に言うべきだったのですが、議長にも同じようなアンケートとなっております。特別委員会委員ではないのですが、議長にもっておりますので、配付総数が22となりますので、ご了解いただきたいと思います。

この調査事項でいきますと3番に入るわけなのですが、その前に前回の会議で会派制をとっている関係から、各会派でも会派に属さない議員の方々にも議論いただきたいという話を投げかけておりますので、その報告のほうから先に入っていきたいと思っております。よろしうございますか。

1番多い新志会さんからご報告お願いいたします。

○委員（山本 博君） 協議はしました。

以上です。

○委員長（川原 清君） その中身も。

○委員（山本 博君） 内容ですか、3項目の。

○委員長（川原 清君） はい。

○委員（山本 博君） 今アンケートとりましたよね。10分ぐらいすると集計出ると思うのですが、それがすべてかと思っております。

以上です。

○委員長（川原 清君） 議員の意向に任せると、ゆだねるということですね。

次に、私から近いほうでしのめ会さんから。

○委員（黒沢明夫君） 協議はしましたけれども、結論といたしましては、それは個人の身分にかかわることですので、最終の判断はそれぞれ個人するべきだと、会派そのもので拘束すべきものではないという結論に達したところであります。

○委員長（川原 清君） 政務調査費、報酬のほうも。

○委員（黒沢明夫君） 政務調査費は現在余してお返ししている状況でありますから、金額的にはまだ出ていませんが、減らすのもやむを得ないのではないかという方向にあります。

○委員長（川原 清君） 報酬は。

○委員（黒沢明夫君） 報酬は厳密にはやっていません。最終的には本人の判断だというふうには思います。

○委員長（川原 清君） わかりました。ありがとうございました。

次に、春緑クラブさんお願いいたします。

○委員（高橋 寿君） ほぼ以下同文になります。

○委員長（川原 清君） しのめさんと。

○委員（高橋 寿君） はい。

○委員長（川原 清君） 次に、会派に属さない議員の方々、どなたか代表でお願いいたします。

○委員（武田猛見君） 個人、個人です。

○委員長（川原 清君） 個人に任せるといことですね。

○委員（武田猛見君） 個人で判断することであって、協議も必要ないと思うし、個人の判断だと思えます。

○委員長（川原 清君） わかりました。

私語はやめてください。

議題の進め方によっては、あるいは会派にお願いするかもしれませんが、その際にはよろしくお願ひしたいと思ひます。

次に、③に戻ります。今後のスケジュールについてを事務局のほうからご提案願ひます。

○議会事務局長（太田晴輝君） それでは、資料の3ページになります。本日第4回目の委員会でございまして、現在先ほどのアンケートの集計をいたしているところでございます。今後のスケジュールにつきましては、従来と余り大きく変わっておりませんが、午前中にやりました議運の部分も次のところでございますが、ここに線で消されておりますが、住民とのこれに関する懇談についてはできないというか、やらないという感じでスケジュールを予定いたしております。その後12月上旬、アンケートについて11月いっぱいアンケートを実施いたしますので、その結果等を見ながら12月上旬に第5回目を開催したいと思っております。その後は、その内容等、議員定数等について再度またこの場でご協議いただきまして、2月末日には最終的に調査を完了させて、3月の定例会において条例改正があればということの流れがありまして、ここについてはまだ詳細については進めておりませんが、全体的にはこういう流れで今後のスケジュールを考えているところであります。

以上であります。

○委員長（川原 清君） ありがとうございました。③の今後のスケジュール、今の提案に対して、まず質問から受けたいと思ひます。質問ございますか。

高橋委員。

○委員（高橋 寿君） 下から7行目、21年1月中旬に議員定数について、一定の結論付け。22年ですよね。

○議会事務局長（太田晴輝君） はい。申しわけございません、訂正をお願いいたします。「21年1月中旬」と書いておりましたが、「22年1月中旬」でございました。申しわけございません。

○委員長（川原 清君） ほかにございますか。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（川原 清君） なければ、前はスタートとゴールだけ決まっておったのですが、一応真ん中ら辺も決まりましたので、このスケジュールにのっとって進めていきたいと思いますが、よろしゅうございますか。

〔「はい」と言う人あり〕

○委員長（川原 清君） 確認をいたします。

まだ集計がまとまってないようでありますので、④番に入ります。滝沢村議会に関する住民アンケートの調査について、この報告について、議運のほうの所管になりますので、一応報告することでお聞き願いたいと思います。

事務局から。

○議会事務局長（太田晴輝君） 別冊といたしておりますアンケートの調査の要領につきましてご説明させていただきます。

調査の方法につきましては、来月11月5日発行の「議会情報たきざわ」に調査票と回答用紙を折り込みまして、村内の全世帯に配布をいたし、回答いただくという形でございます。

回収方法につきましてはファクスあるいはインターネット、それから役場の1階窓口、各出張所、ふるさと交流館のほうに回収箱を設置いたしまして、回収をいたすこととしております。調査期間につきましては11月5日から11月30日までのほぼ1カ月間の間で実施したいと考えております。

意向調査の内容につきましては、ここの（1）から（9）までのそれぞれの区分ごとに対象者の属性、関心度、評価、議会改革に関する意向、定数、報酬、政務調査費、それから会派制、その他全般的なということで次ページ以降にそのアンケートの内容を書き添えております。

それから、議会広報編集委員会に11月5日の議会だよりのほうをお願いいたしておりまして、表紙にアンケート調査実施についての案内を掲載いたします。「議会アンケート調査にご協力

を」という見出しをもって議会だよりの表紙に入れまして、最後のほうに、20ページだったと思いますが、そこに今回の経緯あるいは内容等について議会運営委員会の委員長としてのアンケート調査を実施いたしますので、ご協力お願いしますというふうな形で議会だよりに載せたいと思っております。

実際のアンケートにつきましては、前回におきましてはA4判のホチキスどめの形で折り込みを考えておりましたが、ほぼ2万世帯程度にホチキスするのも実はかなり大変なものがございまして、A3判の開いて折る形のものに変えて、次ページ以降の中にアンケートの中身がありますが、これらを印刷し、回答用紙も印刷してあわせて折り込んで各世帯に配布し、回収をいただきたいというふうに考えております。

その内容等につきましても、次ページ以降において約23の問いをいたしておりますので、この内容においてアンケートを実施し、この集計をやった後、またこの委員会において、この内容等についてご協議いただきながらということを進める形と考えてございます。

以上であります。

○委員長（川原 清君） これは議運のほうでも議論いただいておりますし、議運と議会だよりの、議会広報の編集特別委員会のほうとも話し合いについておまして、こういう進め方になっておるといふ報告だけでございますが、よろしゅうございますか。

高橋委員。

○委員（高橋盛佳君） 2ページ目の問5と6ですが、これは特に何も書いてないですが、複数回答があり得るのではないかなと思って見たのですけれども、いかがなものでしょうか。他のところでは問15なんかでは複数回答可と書いているのですけれども、ここにはないので、1つしか選べないとなると結構選択の中でさまざまもつとあるのではないかなと思って見たのですが、いかがですか。議論はなかったですか。

○議会事務局長（太田晴輝君） 午前中の議会運営委員会のほうで主にいろんな話が出たのは、16、17、18、19あたりのところでありました。ただいまのご質問の問5あたりの部分については、特にそれについての議論はなかったものであります。午前中の議運の結果ではそうっております。

○委員長（川原 清君） どうぞ。

○委員（高橋盛佳君） もう既に刷っているならばしようがないが、もしまだであればそこにちょっとただし書き、括弧書きしてやったほうが、1つ選んでくださいとか、複数も可だとか、どうするのでしょうか、とる側の解釈があるかと思っておりますけれども、その辺は議論の余地があ

るでしょうか、あるいは住民の判断にただ一方的に任せるのでしょうか。

○委員長（川原 清君） 私のほうから。午前中の議運に私も出席しておりましたけれども、先ほど言いましたようにこの5、6は議論になりませんでした。一応議運で決定したものでございますから、できればこのままやればありがたいと思います。

はい。

○委員（高橋盛佳君） 決定なら、そうするというならそれしかないのですけれども、ただそれが適切でしょうかと聞いているのでありまして、いかがなものでありましょうか、ただそういう余地がないというならばしようがないなと思うのです。

○委員長（川原 清君） ちょっと待ってください。

全議会運営委員で集まったところでの了解ですから、時間的な余裕も含めても何ともならないような気がします。

どうぞ。

○委員（柳村 一君） このアンケートつくったことの趣旨は、できるだけ複数回答を選ばせないようにして問題を浮き彫りにしたいという意図が入っているようなので、重複というのは問15が重複可で、これだけは可にしたのですけれども、できるだけお1つを選んでもらうような形でつくったと事務局が言ってつくっていたので、この趣旨に賛同したものでございます。

○委員長（川原 清君） 高橋委員。

○委員（高橋盛佳君） それは今ここで話聞いて、私は説明はわかりました。ただ、住民がわからないと思います。1つと書かれれば1つ選ぶと思います。そうでなければさまざま回答が来るのではないかなと、いろいろ有効性の問題を考えますと。

○委員（柳村 一君） 一番最初に1つ選んで回答用紙に記入願いますと書いてあるので。

○委員長（川原 清君） 最後に意見、提言するという自由記入欄もありますので、もしも足りなければそちらのほうに記述していただくしかないのではないかと思います。よろしゅうございますか。

〔「はい」と言う人あり〕

○委員長（川原 清君） ほかに。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（川原 清君） なければ、これは今報告があったように11月5日号の議会だよりに入りますことを知っておいていただきたいと思います。

では、今集計の結果が出たようでありますから、今配付します。

(資料配付)

○委員長(川原 清君) 事務局から説明をお願いします。

○議会事務局主任主査(岡田洋一君) 取り急ぎやった関係上、非常に見つらい資料となって申しわけございません。

質問1の(1)、多いがこれ9人。2番の適当が11。3の少ないが2です。

多いまたは少ないの(2)の問いで20人とお答えになった方が5人です。18人とお答えになった方が2人、24人とお答えになった方が1人、19人が1人。

あとは(3)の自由記載は、これ途中経過です。まだ全部記載になっておりませんので、済みませんが、後ほど最終的に出たものはお知らせしたいと思います。

あとは議員報酬の議長報酬ですが、高いがゼロ、適当が12、低いのが10。42万円が1、40万円が4、38万円が1、50万円が1と。

副議長報酬、高いがゼロ、適当が10、低いのが12、36万円が2、34万円が1、40万円が1、32万3,000円が1、35万円が3。

議員報酬ですが、高いが1、適当が11、低いのが10です。35万円が3、33万円が2、20万円が1、31万3,000円が1、32万円が1。

政務調査費ですが、高いが8、適当が10、低いのがゼロ、不要が4です。金額的には1万円が5、1万5,000円が3です。あと各報酬、定数とこれ順不同になっておりますので、済みませんが、後で最終的に並びかえてお出ししたいと思います。あと自由記載欄も先ほど申しましたとおり、途中経過ですので、こちらまだまだ書いていただいたものありますので、今事務局でさらに集計進めています。

以上です。

○委員長(川原 清君) ご報告いただきました。それでは、まだ途中ですけれども、何か質問がありましたらば受けたいと思います。

○委員(長内信平君) 途中ではないでしょうか、これ答えでしょう。

○委員長(川原 清君) いや、まだ集計でいろんな意見が出ていますので。自由記載もあってまだ全部が出ません。

○委員(長内信平君) それはわかるけれども。

○委員長(川原 清君) この集計についての質問です、中身はああこうだと言われませんので、皆さんの意向が反映していますから。

○委員(長内信平君) これについては答えようがないですから、それぞれの思いでやってい

るわけだから。

○委員長（川原 清君） ないですね、中身が中身だけに。こたえるほうも大変だと思いますが、一応こういう結果であったということだけご認識いただきたいと思います。自由記入欄で全部出るのはいつごろになりますか。

○議会事務局主任主査（岡田洋一君） 今事務局でさらにやっていたので、お帰りになるまで間に合うかもしれませんし、今やっております。

○委員長（川原 清君） 今自由記入欄等の集計といいますか、用紙に写しているようですが、全部必要ですよ。きょうじゅうに必要ですか。

局長。

○議会事務局長（太田晴輝君） 本日の委員会の後に会派説明も予定いたしておりますので、それ終了するあたりまでには全部入ったのが準備できると思いますので、帰りにはご配付できるという状況であります。

以上です。

○委員長（川原 清君） という取り扱いにしたいと思いますが、いかがでございますか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○委員長（川原 清君） ありがとうございます。

そうしますと、集計の結果だけがちょっと後になりましたけれども、あとの①、②、③、④は全部終わりました。

その他になります。皆さんからありますか、何か。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（川原 清君） どうもご協力に感謝を申し上げます。

いずれ11月いっぱいアンケートが実施され、12月に入ってスケジュールどおり会議を招集して、住民の意見を反映させたような形でもってよりよい方向を目指したいと思います。本日はどうもありがとうございました。

以上で閉会します。

（午後 1時45分）

この会議録は書記の記載したものであるがその内容が正確であることを証するためにここに署名する。

平成21年10月26日

滝沢村議会制度調査特別委員会

委員長